



〈小企画〉

吉田博 播磨造船所 絵画群

会期
2020年
10月10日〔土〕—
12月27日〔日〕

会場
兵庫県立美術館 2階
常設展示室 6

The Paintings by Yoshida Hiroshi on Harima Shipyard

吉田博(1876-1950年、福岡県生まれ)は、明治、大正、昭和にわたって活躍した洋画家、版画家です。

彼は、アジア・太平洋戦争の時期に相生市の播磨造船所で働く勤労学徒の姿を描き、

造船所や学校にそれらの絵を寄贈しました。本展は、その現存分19点を一堂に並べます。

また、造船所に関係する姫路の広畑製鉄所の絵2点、関連下絵数十点もあわせて展示します。

未曾有の時期にあっても、旺盛な活動を続けた画家の軌跡をご覧ください。



関連事業:

学芸員による解説会

「吉田博と播磨造船所」

10月10日〔土〕 午後2時-午後2時45分(約45分)

レクチャールーム(定員40名)、聴講無料

※兵庫県立美術館「芸術の館友の会」会員の優先座席があります。

観覧料金(2020年度コレクション展II 全室共通):

一般: 500(400)[300]円

大学生: 400(300)[200]円

70歳以上: 250(200)[150]円

障がいのある方(一般): 100(100)[50]円

障がいのある方(大学生): 100(50)[50]円

高校生以下無料

※()は20名以上の団体料金/[]は特別展とのセット料金

※障がいのある方1名につき介護の方1名は無料

※一般以外の料金には証明できるものご提示が必要です。

※10月11日〔日〕、11月8日〔日〕、12月13日〔日〕は

公益財団法人伊藤文化財団の協賛により無料

※文化の日を含む3日間(11月3日〔火・祝〕、4日〔水〕、5日〔木〕)

及び関西文化の日(11月14日〔土〕、15日〔日〕)は無料

※団体(20名以上)でご鑑賞いただく場合は事前のご連絡をお願いします。

主催: 兵庫県立美術館

協賛: 公益財団法人 伊藤文化財団

サテライト神戸(株式会社 ハーフ・センチュリー・モア)

特別協力(小企画のみ): 株式会社 JMUアムテック、株式会社 IHI相生事業所

上から

《播磨造船所 船台横作業風景》1944年頃 個人蔵(兵庫県立美術館寄託)

《播磨造船所 炎天下の鉋鉋作業》1944年頃 JMUアムテック(兵庫県立美術館寄託)

《播磨造船所 組立場コーキング作業》1944年頃 JMUアムテック(兵庫県立美術館寄託)

《播磨造船所 船台横瓦斯切断作業》1944年頃 IHI相生事業所(兵庫県立美術館寄託)

《播磨造船所 松の浦工場東船台》1944年頃 IHI相生事業所(兵庫県立美術館寄託)

